

平成 22 年第3回まんのう町議会臨時会会議録(第1号)

平成22年7月29日 開 議 午前9時30分

日程第 1	大岡議長	おはようございます。今日は足元の悪い中、ご出席をいただきましてありがとうございます。 谷森哲雄議員より欠席の届出がありましたので、ご報告をいたしたいと思います。 ただ今の出席議員は17名であります。 定足数に達しておりますので、これより平成22年第3回まんのう町議会臨時会を開会いたします。 招集者であります、町長のご挨拶をお願いいたします。 町長 栗田隆義君。
	栗田町長	皆さん、おはようございます。 梅雨が明けたとたん、猛暑が続いておりましたが、今日は幾分、過ごしやすい天気になっておりますが、本日、平成22年第3回まんのう町議会臨時会をお願い申しあげましたところ、議員の皆さま方におかれましては大変公私共にお忙しい中、ご参集をいただきましてありがとうございます。今臨時会に、上程させていただいておりますのは、工事請負の締結について1件でございます。よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願いを申しあげまして、開会のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。
	大岡議長	ただちに本日の会議を開きます。 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。 日程に入るに先立ちまして、議会報告をいたします。
	青野議会 事務局長	事務局長 青野進君。 ご報告申しあげます。 町長から地方自治法第149条の規定に基づく議案1件を受理いたしました。 以上で報告を終わります。
	大岡議長	議会報告を終わります。
		日程第1 会議録署名議員の指名を行います。 会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、議長において、9番 橋田忍君、10番 末武弘道君を指名いたします。

日程第 2	大岡議長	日程第 2 会期の決定の件を議題といたします。 お諮りいたします。 本臨時会の会期は、本日 1 日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり） 異議なしと認めます。 よって会期は 1 日間と決定いたしました。
日程第 3	栗田町長 大岡議長	日程第 3 議案第 1 号 工事請負契約の締結について、平成 2 1 年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業、琴南小学校ランチルーム新築工事の件を議題といたします。 提出者から提案理由の説明を求めます。 町長 栗田隆義君。 ただ今上程されました、議案第 1 号 工事請負契約の締結について説明をさせていただきます。 契約の目的は、平成 2 1 年度地域活性化・経済対策臨時交付金事業、琴南小学校ランチルーム新築工事でございます。この工事請負契約につきましては、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 5 号及びまんのう町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により議会の議決を求めるものでございます。 契約の方法は、条件付一般競争入札でございます。 契約金額は、1 億 2, 0 7 5 万円。うち取引に係わる消費税及び地方消費税の額は 5 7 5 万円でございます。 契約の相手方は、高松市福岡町 4 - 2 8 - 3 0、小竹興業株式会社 代表取締役 小竹和夫でございます。 建築面積の内訳といたしましては、ランチルーム 1 2 4. 6 3 平方メートル、厨房 2 0 2. 4 3 平方メートル、その他 8 9. 8 3 平方メートル。合わせて 4 1 6. 8 9 平方メートルとなります。 関係資料といたしまして、面積計算表、厨房機器配置図及び厨房機器表を提出させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。 これをもって、提案理由及びその内容の説明を終わります。 これより、質疑にはいります。 質疑はありませんか。 6 番 関洋三君。

関議員 大岡議長 関議員	この場でいいんですか。 自席でどうぞ。 この場で質問させていただきます。
	こんな質問と思われる方もおられるかも知りませんが、私としては、初めてでありますし、わが町は、私の４年間の任期中には、複合の施設、満濃中学校、大きな事業を抱えておりますので、建設に関わることを今、現在大変私も勉強中でございます、まあ、そういう観点からひとつ勉強のつもりで質問させていただきますので、よろしく願いいたします。 それでは、本題ですけれども、設計事務所はどちらかということと、そして当初の設計価格、その設計に関わる入札時期はいつでしたかということ。当然、そういうこと、過程を踏まれておるんでないかと思っておりますけれども、また、設計業者の入札参加業者の数とかですな、そういうところを教えていただいたらと思うんですけれども、ただし、今の机の上見てみますと、間違いでなければここに鉄川建築設計事務所と、まんのう町内の業者の名前ですけれども、出ておりますので、業者につきましては、ただ今分かりましたので、それ以外のことで、入札時期とかですな、それに設計の入札時期です。そして、設計業者の入札参加業者の数とかですな、そういう類のものをお知らせいただけたらと思っておりますが、よろしく願いいたします。
大岡議長	暫時休憩といたします。 (休憩 午前９時３５分)
長田学校 教育課長	それでは休憩を戻しまして、会議を再開いたします。 (再開 午前９時４７分) 先ほど、関洋三君の答弁、学校教育課長 長田徹君。 大変お待たせをいたしました。すいません、失礼します。 ただ今の、関議員さんの設計に関する入札事項ということでございますが、設計に関する入札日時は、平成２１年１１月２７日金曜日の午前９時に入札をしてございます。それで、業者数は５社でございます。これにつきましては、指名審査委員会で諮りまして、町内の実績のある業者ということで、５社で指名をさしていただいて、指名競争入札をしてございます。それで、落札者は、今、お手元でございますように、有限会社 鉄川建築設計事務所、代表取締役 鉄川裕崇さんでございます。契約金額は５３５万５千円、内、消費税及び地方消費税の額が２５万５千円というふうになってございます。以上でございます。よろしく願いいたします。 関議員 大岡議長
	はい。わかりました。ありがとうございます。もう１点だけ質問してもらってもいいですか。 ６番、関洋三君。

	関議員 大岡議長 長田学校 教育課長 関議員 大岡議長 藤田議員	設計のことは分かりました。 今回はこの分についての話ですけども、当然、現場説明、通常現説と言いますけども、そういうのがあったと思いますけども、その現説と言うのは、いつあったでしょうか。また、これ全部で13社ですか、13社に現説、現場説明する時に、何時に、何月何日の何時にそういう現説が行われた。また、13社もあるので、いっぺんにはいかないので、いつからいつまでに行われたとか、そういうことを質問させていただこうと思うんですけども、分かる範囲でお答えいただきたいと思います。よろしくお願いします。 学校教育課長 長田徹君。 関洋三議員さんの再質問にお答えをいたします。 先ほど、町長の方からも申しましたように、この入札につきましては条件付一般競争入札で、ホームページで公告をいたしております。その期間は6月11日から28日の18日間でございます。これにおきまして、入札の参加希望者を募りまして、7月の23日に入札を行うというふうな手順で行っておりますので、現場説明等は開催をいたしておりません。以上でございます。 はい、分かりました。私の質問は以上でございます。ありがとうございました。 他に質疑ございませんか。 12番 藤田昌大君。 12番、藤田ですが、大変、高額な金額の入札ですので、経過をちょっとお聞きしたいと思うんですが、当然ですね、ランチルームですので、子どもの憩いの場になるだろうと思ってます。ほんで、僕も、私達も、教育民生の時代にですね、方々視察しますと、やっぱりランチルームの教育に対する位置付けいうたら、非常に大切、重要な位置を占めてると思うんです。そういった中でですね、まず1点は、職員とのですね、この機具の配置や機種、そういったもので、職員やそういった分の意見を聞いたかどうか言うことです。意見が反映されたかどうかということでもあります。 そして、もう1つはランチルームのですね、取り方でありますけれども、約90席いう、90人いうことでありますけれども、そして現状の中でですね、今、地域の人を招いたですね、昼食やいうたら、わりと多い時期になっているんですね。最近、学校教育の中で。そういった部分で、そういったことが可能か可能でないか言うことと、もう1つはですね、放送設備がわりと貧弱なものが多いんですね、これ、わりと。ランチルームというのは。その辺はどういった部分でやってるのかと。 もう一つ最後に1点だけ、それに伴ってですね、昼食時に子どもの発表とか色んなことをするステージがですね、簡易のステージが設けられているところが、わりと多いんですね。最近。まして、この少ないところですので、コミュニケーションが十分はかれるだろうと思いますので、そういった配慮がする気はなかったのか、あったのか言うのが1点あります。と、申しますのが、鉄川
--	--	---

	藤田議員 大岡議長 長田学校 教育課長 大岡議長 藤田議員	設計ですので、これはもう、おおちゃくな業者いうんは、僕は認識しております。と、申すのは、前にいつぺん質問した時に、そなんこと聞けません、ってこと言われたことがあってですね、非常にびっくりしたんですよ。発注者は町なんですよ。町の要求を聞かんような業者にですね、何でしたんや言うことが、僕、前にありましたんで、ま、その辺でちょっと、この発注業者について、ちょっと意義があり、そういった経過がありますのでですね、やっぱり町の意見を十分、教育委員会の意見を反映したのか、反映してないのか、そういったコミュニケーションの場がとれたか、とれてないか。その時職員、あの、利用する職員と、調理員さんとのですね、部分とか、職員とのコミュニケーション。そして、町とのですね、それまでのですね、こういった部分で、大綱的な分は当然しとると思うんですよ。そん中で、この業者はですね、特にそなんこと言いよったらできませんということが、経過がありましたんで、ちょっとその辺について答弁、3点お願いしたらと思います。以上です。 学校教育課長 長田徹君。 藤田議員さんの質問にお答えをいたします。 まず、調理員と学校教職員との意見の交換はあったかという、当然、現在、琴南の学校給食調理場は琴南の中学校にございますけれども、その調理員さん、また去年は中川先生の方が調理の県の派遣でございましたけれども、中川先生とそれと調理員の3名の方、また、琴南の中学校の校長先生、教頭先生、他教職員の方と何回も打ち合わせをしてございます。 それから、地域との繋がりと言うか、地域開放ということでございますけれども、満濃中学校とかは地域の方にですね、給食の試食会等を実施してございます。今回、琴南小学校で新しくランチルームができるということで、また、それについても学校現場と話し合いながらですね、積極的に取り組めるものであれば、取り組んでいただきたいということでございます。 それから、業者さんにつきましては、先ほど言いましたように指名競争入札ということで、設計業者さん決まっております。より丁寧な細かいですね、気配りをさせていただいたものと、私は思っております。 それから、まあ、確かに、厨房機器は高うございますが、今お手元にご配布をさせていただいております機器一覧表にもございます。備考のところに現厨房よりの移設品ということで、今あるもので使えるものは使うということをやらせていただいておりますので、ご理解のほどよろしく願いをいたしたいと思います。以上でございます。 12番 藤田昌大君。 今まあ回答いただいたんですが、通り一遍等のことしかしてないという感覚を受けましたんで、ぜひあのですね、現場の職員とかそういった部分で、十分意思疎通はかっていただきたいと思うんです。と、申しますのが、やっぱりさっきも言いましたように、もう決まったんやきん、いらんこと言わんとつてくれやということが前回ありました。はっきり言うて、説明会を受けた時にです
--	--	--

藤田議員	ね、もうそなんこと言いよつたらなんちゃできんようになるがないうん、もうちょっと質を問われるような言動がありましたんで ですね、ぜひそれらについては十分に配慮していただきたいと思うんです。そして、高額な機器でありますので、やはり職員の意 見を聞きながらですね、変更できるものであれば変更が可能か、可能でないかそういったこともですね、ぜひ、コミュニケーション をはかっとってください。 もう1つはぜひ、課長も答弁しましたけれども、今、試食会とか地域でやつとると、そういったんが、今これからはですね、ど んどんどん求められる時期と思うんです。それと一人暮らしのお年寄りやそんなんが多いんでですね、うちの婆さんもたまに 南小学校へ給食食べに行きます。非常に楽しみにしてます。そういった部分ではですね、特に琴南地区でございますのでですね、 これから高齢化が進むと思ひまして、生徒数も激減するだろうというんが想定されますのでですね、起こつたらいかな、ごめん な。そういったこと、まあ、生徒数もちよつとは下がると思います。そういった意味ではですね、地域とのコミュニケーションが 非常に重要だろうと思いますので、それも踏まえたですね、ぜひ、施設にしていきたいと。それを受け入れられる施設をです ね、ぜひ造っていただきたいと。これがですね、今からの学校給食の位置付けでありますし、ランチルームもですね、こういった 地域に解放して行きながら、学校と地域がですね、一体になるような施設にぜひ、せっかくやるんですから、そういったこともで すね、考慮に入れながらやっていただきたい。これ、設計の中では無理だと思いますけれども、そういったこともですね、ぜひ、 取り入れていただきたいと思いますので、これらについての答弁だけお願いします。
大岡議長 長田学校 教育課長	学校教育課長 長田徹君。 藤田議員さんの再質問にお答えをいたします。 職員とのコミュニケーションをよりはかりながらですね、実際現場に入っていった場合に、様々な、ああやった方が良かったな というふうな点があろうかと思ひますので、そう言う時はやっぱり臨機応変にですね、できるだけ対応して行きたいと考えており ます。 また、地域コミュニティの核となる場所の1つ、中心地だと思ひてございますので、給食試食会等も、学校現場の、当然お話も あろうかと思ひますけれども、積極的に取り組んで行きたいというふうに考えてございますので、よろしく願いをいたします。
大岡議長 白川年男 議員	7番 白川年男君。 この厨房機器いうんは高いと聞いとんですけど、分かる範囲でだいたい、家建てる場合にだいたいまあ、建物とあとそういう機 器とか別になつとるかと思うんで、この辺、厨房機器はだいたいこれぐらいと、建物がこれぐらいと、それちよつとお聞かせ願え たらと思います。

大岡議長 長田学校 教育課長	学校教育課長 長田徹君。 ただ今の白川年男議員さんのご質問にお答えをいたします。 厨房機器については、先ほど申しましたように、既設の物を移設するというのをできるだけ利用したいというふうに考えてございますので、厨房機器一式の値段としては、移設費も込みでですね、1, 394万。これが直接の、消費税は入ってございませんけれども、工事費でございます。建設、建築ですね、建物及び外交工事の方が、直接工事費、共通費を含めまして1億1, 636万の設計金額となっております。消費税別でございます。よろしくお願いいたします。 (おかしいぞ。)
大岡議長 白川年男 議員	7番 白川年男君。 それと、調べたら分かるんですけど、ちなみにこの臨交金の金額はいくらだったか。ちょっと、十分、私、手元に持っていないで、お聞かせ願えたらと思います。
大岡議長 長田学校 教育課長	学校教育課長 長田徹君。 白川年男議員さんの再質問にお答えいたします。 地域活性化の臨時交付金の事業、私共の琴南小ランチルームに関しましては、1億3, 690万の工事請負費の予算をいただいております。以上でございます。 (はい、了解)
大岡議長 大西豊議員	14番 大西豊君。 前の議会において、効率的な施設の運営ということで、この給食施設については、ある議員も一般質問をされておりましたが、センター方式ですとか、宇多津のように公設民営化にするとかということが、前の議会でも色々議論されておりましたが、そういうことを、そういう過程があって、こういう契約になったんと思いますが、そういう話の過程はどの程度あったものか。 それともう1つは、ここに書いておりますのは、琴南小学校ランチルームとなっておりますが、今現在、対象の生徒数、また将来、5年、10年先の対象数はどのように見積もられておるのか、ご報告をいただきたいと思います。
大岡議長 北山教育長	教育長 北山正道君。 大西豊議員の質問にお答えします。 まんのう町が将来的に給食をセンター方式でやるのか、あるいは自校方式でやるのかという形ですが、これ満濃中学校の建設の基本構想を考えるにも、大きな議題にもなりました。そん中で、やはり子ども達に小回りが利いて、しかも温かで、心のこもった

	北山教育長 大岡議長 三好議員	そういった形を考えた折に、やはりコスト面から言うと、やはりセンター方式ということも考えられるかも分かりませんが、一応今後の方向として、満濃中学校のランチルーム建設との絡みの中でも、まんのう町ではコスト的には厳しいかも分からないけれども、自校方式でやろうというふうな共通理解を得ているものと考えております。そういった関係から、琴南中学校も、琴南小学校につきましても非常に老朽化もいたしておりますので、ぜひとも、まんのう町の全ての小中学校で、自校方式でやりたいというふうに思っています。 2点目の子ども達の推計でございますが、ちょっと申しあげますが、平成17年度から21年度まで琴南小学校校区で誕生した赤ちゃんですが、17年度が8名、18年度が13名、19年度が14名、20年度が22名、21年度は9名となっております。この間、これ5年間を平均しますと、琴南地区の、まんのう町での赤ちゃんの誕生の割合からいきますと、5年間の平均が9%程度となります。それで、まんのう町全体で、赤ちゃんの誕生が5年間見ますと、だいたい147名。これが平成22年度から平成28年度まで、147名ぐらいいは町全体で誕生するだろうというふうな推計をいたしております。そうしますと、琴南地区が約9%でございますので、だいたい平成22年度から平成28年度までは13名ぐらいいはずっと誕生して行くんでないかというふうに考えています。小学校だけにしますと、その掛ける、単純計算しますと6倍。現在60名前後になっていますから、まあそのぐらいいは維持できるんじゃないかなというふうに思っております。長炭小学校と数的には、推計出しますと、ほぼ同じ。長炭小学校校区は随分、今減少傾向にあるわけですが、長炭小学校はこういう計算方式でしますと、12名と。平成22年度から平成28年度までは12名と、そういうふうな状況でございます。十分中学校の子ども達と、小学校の子ども達をできあがりますと、琴南小学校で調理をして逆に中学校の方へ配送すると、そういうふうなシステムをとりたいというふうに考えております。以上でございます。 13番 三好勝利君。 私も単純な意見ですが、単純な意見ですけど、やっぱり経験があったものでないと分からんようなことなんです。まあ、事務所の方はそら数字を弾いてどうこういうのは、そら、ベテラン中のベテランだろうと思いますけど、私が言うのは現場で働いた人の意見は大分聞いたと言ってますけど、どこも聞いてみると給食関係聞いてみますと、そんなことは町言うても受け答えてくれんと。これ右になつとんを左、左のもんが右、この洗い場ここにあったら非常に便利など。ただ、学校給食の場合は、皆さん百も承知の上、他の商売と違って、時間に絶対に間に、授業の終わる時間に間に合わさなければならぬという、絶対企業命題があります。 それと、まずもう1つは、衛生面ですけど、これはもう、ほとんど守られておるでしょう。オーなんとか流行ってから、宵に納品しよったの、朝全部やってそこの給食関係なんか、朝3時、4時から配達しております。それはもう分かっております。ただし、現場の意見で、例えばこの機具を右に置くんか、左に置くんかと、非常に微々たるもんです。それはおそらくこの設計会社では、
--	-----------------------------------	--

	長田学校 教育課長	ち合わせは頻繁にやっております。 それとまた、実際に建物自体、設備自体もドライ方式に変わりますので、やはり、やってくる時にですね、中でですね、可能な限り、先ほど藤田議員さんにもお答えしましたが、できるのであればより便利な、使い勝手のええようなやり方に、できるのであればというふうには考えてございます。それと、琴南小学校の方にももちろん何度も先生方と打ち合わせはしてございます。以上でございます。
	大岡議長 三好議員	私の厨房の経験があるかと言うことでございますけど、私は経験がございません。失礼します。 13番 三好勝利君。 はい、分かりました。経験がないのは十分承知の上で聞いたんですけど、ただ、やはり、安く上げておるのにええではないかと、普通は議会からもっと安くせえ、安くせえと言う。安くてええ場合と悪い場合と、お寺の鐘と一緒にただ鳴りゃあええというもんではないんですよ、はっきり言うてね。これやっぱり利便性をまず考えてもらわんと、現場はやっぱり給料で働いとるから文句は言わんですわ。でもやはり、利便性でスピーディに、安全に、時間に間に合うようにというので、私はこれを提案したんで、私は一般家庭のことで申しあげて非常に失礼ですけど、一般家庭でもやっぱりそういう時代になってきておるわけです。ですから、やっぱり、その場合は使うものの、現場の方の意見というのをやはり重視していただいて、多少チェンジがあるんだったら金額のことは言いません。他のことは節約していただいても、この厨房器具なんかいうのは、やはり最新設備をもっていくことによって、全然状態が違うわけです。おそらく、数十年前とやったら、びっくりするような器財ができとると思いますから、その辺は十分この中に全部入っておりますから、言うところであって、例えばその金額が云々いうんは分かります。やっぱり何回も言うけど、再度、現場の意見を、今夏休みですから、みんなおりますから、聞いてみて、間取りを見て、まあちょっとの、大まかな、全然、100万のもん買えるもんが500万の買い、1,000万というたら難しいと思いますけど、多少だったら十分意見を聞いてやってください。別に、現場の味方するわけではなし、反対するわけではないですけど、その辺は間違いのないように、今、私が何回も言うけど、同じ100と言う金を投資するんだったら、その使う人が何が一番喜ぶかという方法を考えて、パイが右行くか左行くか、その総額の100は上限を切って、同じやるんだったら、もう決めとるからと言うんでなくして、あの道路と同じです、ね。そんなにやっぱり同じ金を投資するのに、我々の意見はこれじゃと、この設計図はもう絶対、びた一文曲げられんのやと。地元の人は泣きよる。何千人という方が泣いとんです。それでもやっぱり、行政の方はやっぱり、ノーと言う返事を出しとるわけです。これで、実際に全ての行政が行って、やっぱり行政が決めて、御上の決めたことは全てそれに従わなければならないというような天罰が当たるようなことは考えておられるか、課長と町長が返答願います。最後。

		(・・・ないやないんな、これで。どっちか言いよるやない、ええか、悪いかと言いよるだけ。それがいかんのやったら、それしょうがないし、多少チェンジしてあげんかったら、・・・やったらしてくれたらええし、ないんやったらないでええんですよ。・・・同じやがな。同じ金使うのに・・・)
大岡議長 長田学校 教育課長		答弁者、学校教育課長 長田徹君。 三好議員さんの再質問にお答えをいたします。 先ほども申しましたように、私も経験ございませんけども、できる限りですね、できないと言うものはもうしょうがないので、できる限り、学校現場と調理委員さんの現場と打ち合わせをしながら、重ねながらですね、やっていきたいと思っております。よろしく願いいたします。 (議事進行。)
大岡議長 栗田町長		答弁者、町長 栗田隆義君。 長田課長からの方も答弁がありましたように、やはりせっかくできるもん、新しくできるもんですから、使い勝手がいいようなものができて欲しいと思いますので、今後も現場の声を十分聞いて、できる限りの変更も受け入れて行きたいと、このように思いますのでよろしくお願いいたします。 (ありがとうございました。間違わないようにお願いします。)
大岡議長 合田議員		3番 合田正夫君。 私初めてで、なんちゃ分からのやけど、ちょっとこれ、入札のことについて聞きたいんですが、これ条件付一般競争入札いうこの意味をちょっとおっせてくれますか。
大岡議長 齋部総務 課長		総務課長 齋部正典君。 合田議員さんのご質問にお答えをいたします。 条件付一般競争入札と言いますのは、一般的には一般競争入札だけなんですけど、それに条件を付す。つまり、香川県下の本店、もしくは支店とかですね、それとかエリア、四国に置くとか、中四国に置くとか、またその中の点数、例えば900点以上とか、1,000点以上とか、そういうふうな条件を付けてその条件をクリアした方だけにですね、一般競争に参加していただくことができるということを、公告をさせていただくということでございます。その条件をクリアする方だけを入札に参加する権利を有するということになります。よろしく願いします。 (内容が分からのやけどな。この条件いうその内容が分からのやけど。)

大岡議長 合田議員 大岡議長 齋部総務 課長		3 番 合田正夫君。もう一度発言お願いします。 その条件の内容が分からんのやけど。 総務課長 齋部正典君。 合田議員さんの再質問にお答えをいたします。 今回のランチルームの建設に当たりましては、当たりましての条件でございますが、まず、香川県内に本社とか本店を有すること。あと、まんのう町ですね、平成21年、22年度の建設工事指名競争入札の参加資格者名簿に登載をされていること。あとですね、鉄筋コンクリート造りまたは、鉄骨、鉄筋コンクリート造りでですね、一棟の延べ面積が500㎡以上ですね、学校給食調理場改修工事の元請の経験を有するもの。あとはですね、建設業法等の資格をですね、ちゃんとお持ちになっているかと、持ってる方と。あとですね、まんのう町の発注建設工事から暴力団排除措置要綱に基づいてですね、暴力団関係者であるとの認定を受け、契約排除措置中の者でないこと、というふうな項目をクリアされた方が、この入札に参加できる権利を有するということでございます。よろしくお願い申し上げます。 (はい、分かりました。ありがとうございました。)
大岡議長 本屋敷議員		5 番 本屋敷崇くん。 何点か質問させていただきます。 これを見せていただきまして、今夏休みに入ったんですけれども、今後ですね、多分これから工事して行くと、2学期に入っていくと思うんですが、夏休みに入る時点で工事ができなかったものかなというのが1点あるんですけれども、その辺も踏まえですね、工期、またそれが学校側とは調整できているものなのかどうかという部分についてお聞きしたいのが1点と、もう1点が建物が1億1,634万円で、平米数が400㎡、坪単価がだいたい80万からそこら辺と言う話になっていくんですけれども、それが高いのかどうかっていうのは、その入札が、価格が適正であるかどうかっていうのが議会の方で諮る部分でもありますので、それが適正であるかどうかっていうのは、ちょっと僕らではこの場で急にですね、この話を聞いて、今日書類もですね、今日の朝いただいて、判断しろと言うのはですね、課長の方から見てですね、それは議会に対してとても親切だとは思いますが、思いませんかというお話で、親切かどうかということをお聞かせいただければありがたいと思います。
大岡議長 長田学校 教育課長		学校教育課長 長田徹君。 本屋敷議員さんのご質問にお答えをいたします。 工期といたしましては、今日承認をいただいて、7月29日から、いただきましたら今日から3月29日までという工期の設定

	長田学校 教育課長	をしてございます。それと、夏休みに入ってすぐはできなかったか等の調整でございますけれども、条件付一般競争入札の公告等の時間もありまして、もうこれが最短、最速というふうに考えてございますので、どうぞよろしくお願いをいたします。 それから今日の議会で議案として、また図面を提出さしていただいて、これが妥当かどうかということでございますけれども、私共も、正直言って十分詳しくございませんけれども、この提案でもってよろしくご審議をいただきまして、また、細部に渡りましては、学校教育課の担当もおりますので、また、教育課の方へも来ていただくことをお願いいたしまして、よろしくご審議をお願いいたしたいと思います。
	大岡議長 本屋敷議員	5 番 本屋敷崇くん。 ちょっと、答えになってないんでないのかなと思う部分があるんですが、学校側との調整、当然、学校施設の中で工事が行われて行くわけですから、その条件を説明する時に、学校の工程表とかは渡しているんですよね。今後どうしていくかと言う話を、学校側とはしているのかどうかという話で、しているかどうかの答えがなかったんでその辺をいただきたいのと、先ほどのこれだけの金額の議決をしなければいけない議会に対して、5 日前にこれだけの資料を、提出をすることが親切かどうかということをお聞きしとんですけれども、そこを。ちょっと不親切なんではないのかなとは思うわけですね。どうかなと、お聞かせいただければありがたいです。
	大岡議長 長田学校 教育課長	学校教育課長 長田徹君。 本屋敷議員さんの再質問にお答えをいたします。 学校との調整ということでございますけれども、具体的なその工程というふうなものは、話の中では当然してございます。すでにですね、今のランチルームを取壊して新設するわけですから、ちょっといつかは忘れちゃったけれども、教室での給食を摂るようということで、それに慣らすようにということで、もうすでに学校側も何ヶ月前からもう取り組んでいただいております。 それから、今度出入り口ですね、ランチルーム等の出入り口も変わりますので、生垣等のお話とか、向こうの町道が、あれは西側からですかね、来たところ、途中で切れとんですが、そういう話とか、細かい話も、それから今、ランチルームに器財を置いてますけれども、その移設先とかも、教頭先生を中心にですね、細かい調整はさしていただいておりますので、よろしくご理解をいただきたいと思います。 それから、今日の議案について、これが親切かどうかということでございますけれども、これが私共のできる精一杯のものかなというふうに考えてございますので、よろしくご理解を、お願いをいたしたいと思います。
	大岡議長	5 番 本屋敷崇くん。

	本屋敷議員 大岡議長 栗田町長 大岡議長	議長の方の配慮で、本日この設計図と機器の一覧表を出していただいたんですけども、できればですね、議決、前から、前の4年間もずっと言うてきたんですけども、この入札結果表だけを渡してですね、これで審議してくれと言うのはあまりにも横暴ではないかと思えますんで、今後こういった形でですね、事前にですね、資料的なものをいただきたいと思うんですが、そこはご配慮いただけるかどうかというのは、町長の方にお聞かせいただきたいんですけどもよろしくお願いします。 町長 栗田隆義君。 本屋敷議員さんの質問にお答えいたします。 今後におきましては、速やかに議員の皆さん方が検討していただけるような資料を今後提出さしていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。 これをもって質疑を終了いたします。 お諮りいたします。 ただいま議題となっております議案第1号は、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。 （「なし」の声あり） 異議なしと認めます。 よって、議案第1号は委員会の付託を省略することに決定をいたしました。 これより、討論に入ります。 討論はありませんか。 （「なし」の声あり） 討論なしと認めます。 これをもって討論を終了いたします。 これより、議案第1号 工事請負契約の締結について、平成21年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業、琴南小学校ラウンジルーム新築工事の件を採決いたします。 本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。 （「なし」の声あり） 異議なしと認めます。
--	---	--

	大岡議長	よって、本案は原案のとおり可決されました。 以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。 これをもって、会議を閉じます。 これにて平成２２年第３回まんのう町議会臨時会を閉会いたします。
	閉 会	閉 会 午前１０時３０分

		地方自治法第123条第2項の規定により署名する。
--	--	---------------------------------

平成22年7月29日

まんのう町議会議長

まんのう町議会議員

まんのう町議会議員

